

第19回 南砺の地域包括医療・ケアを守り育てる会を終えて



守り育てる会 山城会長

南砺の地域包括医療・ケアを守り育てる会
会長 山城清二（富山大学附属病院総合診療部）

平成 27 年 7 月 25 日（土）に第 19 回南砺の地域包括医療・ケアを守り育てる会を開催いたしました。今回は、富士宮市福祉総合相談課の土屋幸己氏に、「地域包括ケアシステム推進の取り組み 行政・社協・住民・事業所・専門職それぞれの役割」というテーマで講演していただきました。地域包括ケアシステムの構築では、行政職の力でこれだけできるのかと感銘を受けました。

以下、第 I 部の講演の要旨をまとめてみました。

・地域包括ケアシステムとは、統合型ケアと地域を基盤としたケアである。

統合型ケア（Integrated care）：

急性期から回復期へ（垂直統合）、医療分野における機能分担

満席ケア（水平統合）、医療・介護・生活支援の連携

地域を基盤としたケア（community based care）：

医療・介護・4つのケア主体（自助・互助・共助・公助、
フォーマルとインフォーマルケア）

・地域包括ケアと地域包括ケアシステムの違いを説明できますか？

地域包括ケアとは個別の支援ネットワーク（支援が必要な人を支えるための関係者によるネットワーク）で、地域包括ケアシステムとはインフラ整備（自助・互助・共助・公助の役割分担による地域包括ケアを支える仕組み）である。

・2つのインフォーマルなケア：プライベート（私的）な互助、コモン（公的）な互助
インフォーマルなケアの確立は難しい。

・規範的統合の推進：基本方針の明示と関係者との共有。理念をみなが理解してシステムを構築することが重要である。

・富士宮市では地域包括ケアシステムを簡単に説明するために、民・産・学・官・他に分類した。

民：社会福祉協議会、地域寄合処

産：認知症サポーター店、スーパー、ドラッグストア、ヤクルト、郵便局、信用金庫、新聞販売店、タクシー会社等

学：福祉教育、キャラバンメイト、小・中・高学生サポーター養成講座、グループホーム研修

官：認知症サポーター養成講座（本庁職員では、新採用職員編、全職員編、管理職。警察編、市議会議員編、消防職員編）、地域ケア会議研修会

他：医療連携の取り組み（医師会）

・現在、まだ市全体ではないが、社会福祉協議会は 16 地区のうち 4、5 地区が活発であり、それにつられて回りの地区も活発になりつつある。

・初期の活動でうまくいかなかった時に、住民に対して、「やるもよしやらぬもよし、しかし将来はこうなりますよ」と説いて回った。ニーズがみえると動き出す。まずは事例から始めるのがよい。



富士宮市役所 土屋課長

- ・患者の状態を理解しない家族への対応はむずかしい。必要な時は行政として介入することも必要。

今回の講演では、福祉の領域でも、リーダーの存在で行政は素晴らしい力を発揮することを学びました。また、認知症サポーター講座を行政職員全員、さらに警察官、消防士、民間企業の方々、そして小学生・中学生・高校生等が受講しており、富士宮市全体が認知症にやさしいまちづくりをしていることに感銘を受けました。我々も行政を応援しながら、さらに住民の皆さんとともに活動をしていきたいと思いました。



地域包括課 加藤係長

第II部 活動報告と意見交換

① 南砺市型地域包括医療ケアシステムの構築に向けて (加藤さん)

5つのまちづくり規範：(1) 幸せに生涯を過ごせる協働のまちづくり、(2) 健康寿命を伸ばし、互いに支え合い、独居・老々世帯も安心して暮らせるまちづくり、(3) 地域包括医療・ケア（地域包括ケア）で家族の絆と地域の絆を結ぶまちづくり、(4) 介護が必要になっても、家族と共に安心して暮らせ、自宅で穏やかな死を迎えられるまちづくり、(5) 一人暮らしの認知症の方が笑顔で暮らせるまちづくり。

② 地域包括ケアステーション実証開発プロジェクトについて (村井さん、重倉さん)

オレンジクロス財団主催の1年間プロジェクトの紹介。



訪問看護ステーション 重倉所長
福寿会 村井氏



住民マイスターの会 武部氏

③ なんと住民マイスターの会の取り組みについて (武部さん)

滋賀県東近江市のあいとうふくしモール、あいとうエコプラザ菜の花館、老蘇コミュニティセンター、農家民宿等の視察報告。

【南砺の地域包括医療・ケアを守り育てる会の理念】

- ①学びましょう ②討論しましょう③連携しましょう (医療-保健-福祉-介護、行政-住民-医療関係者)
 - ④“自分ごと”として行動しましょう ⑤若い人を育てる「教育空間」を作りましょう
 - ⑥子どもとお年寄りにやさしい地域を作りましょう ⑦住みやすい町にしましょう
- *③が最も大事で、自ら行動する人になりましょう。